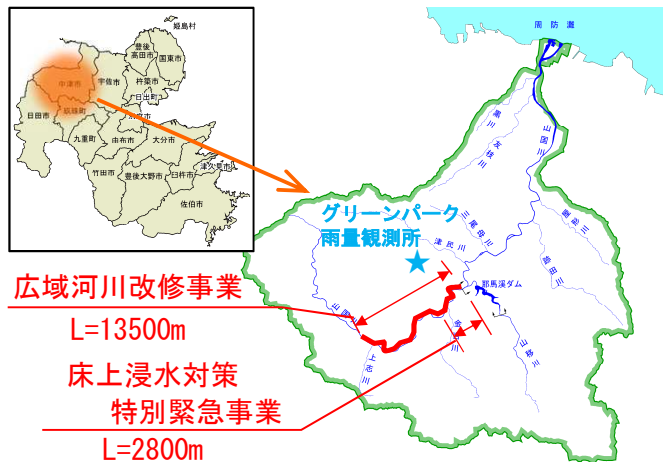


R5. 7の梅雨前線豪雨では、山国川の氾濫により中津市に甚大な被害をもたらした平成24年7月出水（7月3日・7月14日と相次ぎ被災）と同等規模の雨量を観測（グリーンパーク雨量観測所で1時間64mm、2日雨量で402mmを記録）しましたが、山国川の氾濫による家屋浸水被害は大幅に減少しました。

山国川の県管理区間は、平成24年7月出水以降「床上浸水対策特別緊急事業」及び「広域河川改修事業」により河道拡幅や橋梁の架け替えなどを実施しており、これらの治水対策の効果が発現されたものと考えられます。下郷地区においては、平成24年7月と比べて浸水位が1.5m低減しました。



床上浸水対策特別緊急事業の効果（下郷地区）

